

# 平成20年度当初予算

20年度の一般会計予算の総額は112億8,000万円  
で、19年度当初予算と比べ、1億1,000万円1.0%の  
増となりました。

特別会計については、本年度から新たに後期高  
齢者医療特別会計と産業団地整備事業特別会計を設  
け合計で7会計となりました。これに、3企業会計  
と芦原温泉上水道財産区水道事業会計を合わせ、あ  
わら市の全12会計の総計は230億1,330万円で、前  
年度と比較し7.1%の減となりました。

主な特徴として、歳入は、市税が市民税や固定  
資産税の伸びを見込み1億4,396万円、3.2%の増。  
補助事業の増加による国庫支出金、県支出金がそれ  
ぞれ8,870万円、13.6%の増、1億460万円、17.3%  
の増額となりました。



産業団地整備予定地付近

## 各会計予算額

一 般 会 計		112 億 8,000 万円
国民健康保険特別会計	29 億 9,200 万円	
老人保健特別会計	3 億 2,060 万円	
後期高齢者医療特別会計	3 億 2,800 万円	
金津雲雀ヶ丘寮特別会計	5 億 1,000 万円	
農業集落排水事業特別会計	6,500 万円	
産業団地整備事業特別会計	10 億 8,800 万円	
モーターボート競走特別会計	25 億 4,200 万円	
公共下水道事業会計	24 億 3,088 万円	
水道事業会計	12 億 3,493 万円	
工業用水道事業会計	997 万円	
芦原温泉上水道財産区水道事業会計	2 億 1,192 万円	
合 計	230 億 1,330 万円	

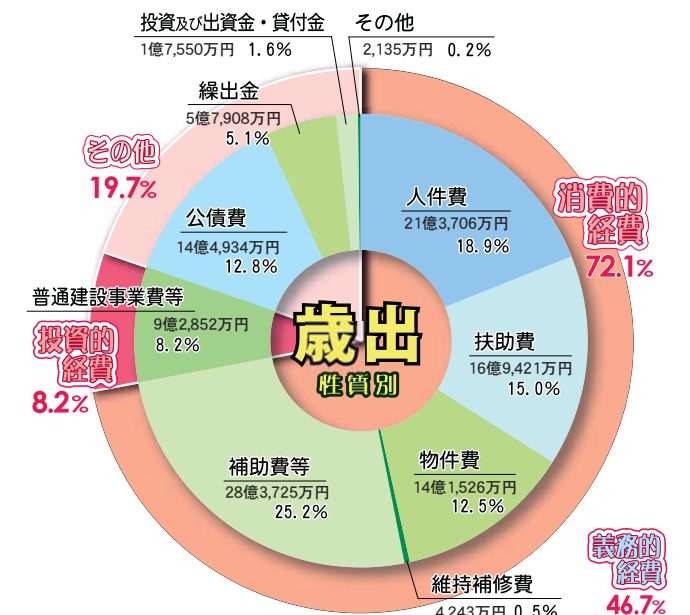
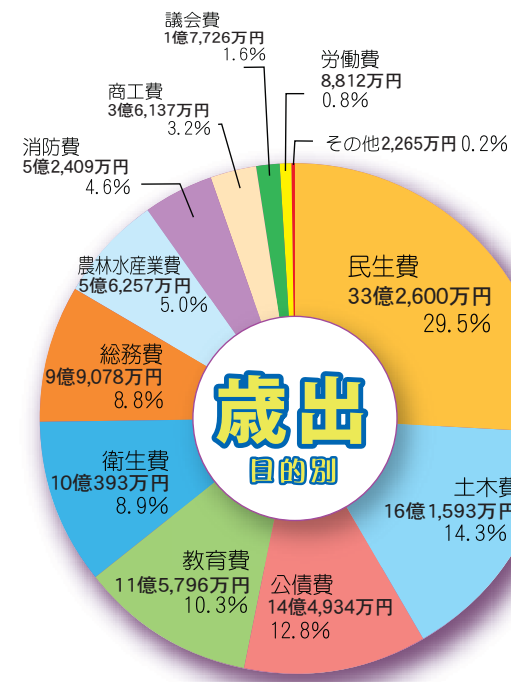
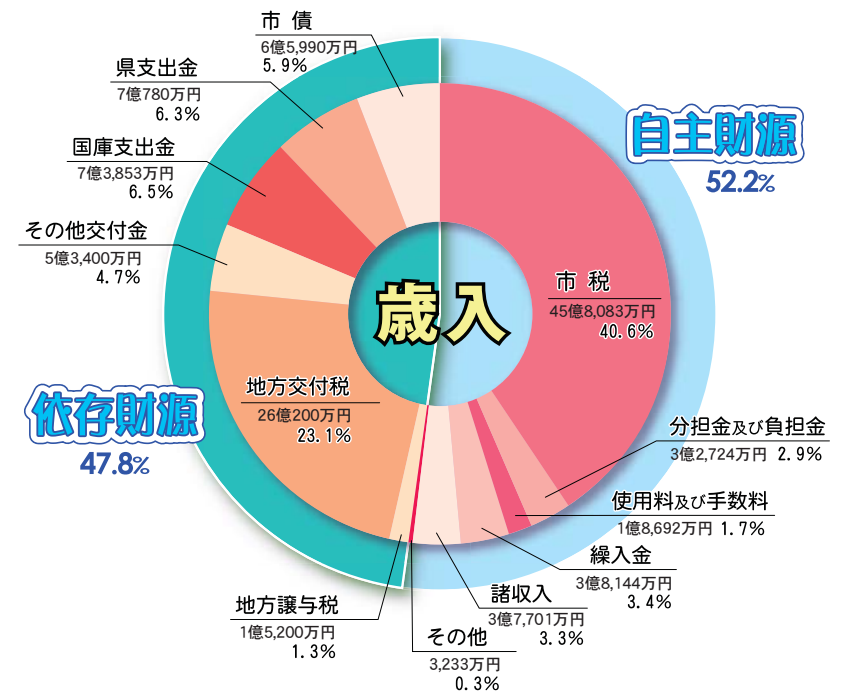
## 一般会計予算 112億 8,000万円

一方、歳出では、職員数の抑制により人件費が  
2億664万円の減。児童手当や各種医療費助成など  
扶助費が7,247万円の増、地方債の償還金である公  
債費が8,287万円の増となり、これら3つを合わせ  
た義務的経費は5,130万円の減となっています。そ  
の他、後期高齢者医療広域連合への負担金が増加し  
たことにより、補助費が2億5,500万円の増、委託料  
など物件費が1億469万円の増となっています。

今後は、小中学校の耐震改修事業や新幹線関連  
整備事業など大規模事業が控えており、厳しい財政  
状況が続くと見込まれます。

## 主 な 事 業

防災無線整備調査及び設計業務委託料	-----	660 万円
土地評価細分化業務委託料	-----	480 万円
コミュニティバス運行事業	-----	5,223 万円
廃棄物等収集委託料	-----	1 億 539 万円
重度心身障害者（児）医療費助成費	-----	1 億5,000 万円
障害者自立支援給付事業	-----	2 億9,470 万円
児童手当支給費	-----	2 億1,597 万円
生活保護給付費	-----	1 億8,000 万円
後期高齢者医療広域連合負担金	-----	3 億 580 万円
坂井地区介護保険広域連合負担金	-----	3 億4,349 万円
土地改良事業償還金補助金	-----	1 億1,292 万円
被害米除去対策事業	-----	2,828 万円
市民コミュニティ活性化事業委託料	-----	300 万円
北瀧花菖蒲園護岸改修工事	-----	1,090 万円
地方道路交付金事業【雪寒】（十日・嫁威線）	---	2,000 万円
地方道路交付金事業（滝・高塚線）	-----	6,000 万円
地方道路交付金事業（重義・国影線）	-----	6,000 万円
国土基本図作成業務委託料	-----	3,300 万円
まちづくり交付金事業（芦原温泉駅周辺整備）	1 億	3,600 万円
まちづくり交付金事業（旭・山室線）	-----	3,150 万円
まちづくり交付金事業（下新橋線）	-----	500 万円
まちづくり交付金事業（住吉公園整備）	-----	2,500 万円
公営住宅ストック総合改善事業	-----	1 億1,116 万円
子どもの安全を守るための情報システム管理委託料	-	63 万円
小学校耐震補強計画及び設計委託料	-----	3,300 万円
芦原中学校耐震診断業務委託料	-----	650 万円



## 市民1人当たりの負担と費用 ( )は19年度です

税金 168,352円 (168,182円)	分担金・負担金 12,395円 (12,546円)	使用料・手数料 42,166円 (41,864円)	福祉 93,544円 (89,006円)
医療 137,669円 (220,505円)	環境・清掃 22,510円 (23,178円)	教育 36,866円 (37,136円)	消防 16,686円 (16,580円)
上下水道 75,406円 (78,854円)	産業・観光 65,231円 (24,806円)	土木 31,108円 (34,592円)	借金返済 90,168円 (86,740円)

投資的経費 道路、公園、学校の建設などの社会  
資本の整備に対する経費です。

義務的経費 人件費、扶助費、公債費については、  
その支出が義務付けられ、任意に削  
除できない極めて硬直性の高い、非  
弾力的性格の強い経費です。

消費的経費 支出の効果が、単年度または短い期  
間で終わり、後年度に形を残さない  
性質の経費です。